

小笠原村職員採用試験要項

【技術職】

(大卒、短大・高専卒、高卒程度)

令和8年度採用

申込締切: 令和8年7月2日(木)

一次試験: 令和8年7月18日(土)

*会場は、小笠原村または東京都港区

二次試験: 令和8年8月1日(土)

*会場は、小笠原村または Web

採用時期: 令和8年10月以降

くじらのすむ海に囲まれた島で、公務員しませんか？



1 職種、試験区分、採用予定人数等

| 職種 | 試験区分 | 職務内容 | 採用予定人員 | 採用後の配属先 |
|----|------|------|--------|----------------------|
| 技術 | 土木 | 土木技術 | 若干名 | 本庁又は事業所 (父島または母島) |
| | 機械 | 機械技術 | | |
| | 建築 | 建築技術 | | |
| | 電気 | 電気技術 | | |

2 受験資格

| 受験区分 | 年齢要件 |
|---------------------------|------------------------------|
| 大卒程度 (土木・機械・建築・電気) | 昭和40年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた人 |
| 短大・高専卒程度 (土木・機械・建築・電気) | 平成16年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた人 |
| 高卒程度(土木・建築・電気) | 平成16年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた人 |

学歴を問わず、上記受験区分の年齢要件に該当する人

また、活字印刷文による出題に対応できる人

*身体障害者手帳の交付を受けている人で、介護者なしで職務の遂行が可能な人を含みます

*日本国籍を有しない人は受験できません

*以上にかかわらず、地方公務員法第16条により次のいずれかに該当する人は受験できません

- (1)拘禁以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- (2)小笠原村において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- (3)人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
- (4)日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

3 試験日程

| 試験 | 日時 | 内容 |
|------|--------------|------------------|
| 一次試験 | 令和8年7月18日(土) | 専門試験(筆記)・職場適応性検査 |
| 二次試験 | 令和8年8月1日(土) | 口述試験 |

*集合時刻等の詳細は、受験票に記載します

*二次試験は一次試験合格者について実施します

*一次試験の結果は、郵送で通知します(試験日から概ね一週間後)

4 試験会場

(1) 一次試験

小笠原村会場(東京都小笠原村父島)または東京会場(港区海岸)

*どちらかの会場を選択して受験すること(申込書に会場選択の記入欄有り)

*集合時刻及び試験会場等の詳細は、受験票に記載してお知らせします

(2) 二次試験

小笠原村会場または Web 会議システム(ご自宅等任意の場所)

*どちらかの会場を選択して受験すること(申込書に会場選択の記入欄有り)

【Web 会議システムを使う場合の注意点】

※Webex Meetings の予定です

※安定した通信環境、雑音がなく第三者に見聞されない環境で参加してください

※カメラとマイクのある端末をご用意ください(通信料金等は自己負担です)

※試験を録画録音することは禁止いたします

5 試験内容

| ◆一次試験◆専門試験(筆記)・職場適応性検査 | | |
|----------------------------|------|--|
| 職 種 | 科 目 | 内 容 ・ 出 題 分 野 |
| 技術 (全ての区分) | 検 査 | 職場適応性検査 --- 150題(20分) |
| 技術 【大卒程度】 【短大・高専卒程度】 | 専門試験 | 専門分野について、五肢択一式により2時間行います。 内容は、試験区分ごとに、下記のとおりです。(30問出題) |
| | 土木 | 数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画(都市計画を含む)、材料・施工 |
| | 機械 | 数学・物理、材料力学、流体力学、熱力学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作 |
| | 建築 | 数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画(都市計画、建築法規を含む。)、建築設備、建築施工 |
| | 電気 | 数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学 |
| 技術 【高卒程度】 | 専門試験 | 専門分野について、五肢択一式により1時間30分行います。 内容は、試験区分ごとに、下記のとおりです。(30問出題) |
| | 土木 | 数学・物理・情報技術基礎、土木基礎力学(構造力学、水理学、土質力学)、土木構造設計、測量、社会基礎工学、土木施工 |
| | 建築 | 数学・物理・情報技術基礎、建築構造設計、建築構造、建築計画、建築法規、建築施工 |

| | | |
|-------------------|------|--|
| | 電気 | 数学・物理・情報技術基礎、電気基礎、電気機器・電力技術・電子計測制御、電子技術・電子回路・通信技術・電子情報技術 |
| ◆二次試験◆口述試験 | | |
| 技術 (全ての区分) | 口述試験 | 人物及び、専門知識についての面接 |

6 受験申込手続

(1)持参による場合

①受付期間

令和8年5月1日(金)～令和8年7月2日(木)

(9:00～12:00、13:30～17:00)*土日・祝日は受け付けません

②提出書類

・採用試験申込書

・エントリーシート

上記のほか、申込職種に関連する職務経験がある方は、可能な限り職務経歴書を添付してください。(様式自由・提出任意)

③提出先(次のいずれか)

・小笠原村役場総務課総務係(東京都小笠原村父島字西町)

・小笠原村役場母島支所(東京都小笠原村母島字元地)

(2)郵送による場合

①受付期間

令和8年7月2日(木)午後5時までに到着したもの

②提出書類

「(1)持参による場合」と同じ

*封筒の表に「受験申込」と朱書きしてください

*簡易書留やレターパックプラス、レターパックライト等、郵便追跡ができる送付方法での送付をおすすめします

③送付先

〒100-2101

東京都小笠原村父島字西町 小笠原村役場総務課

*応募書類は返却いたしません

(3)受験票の交付

① 一次試験

持参申込・郵送申込の場合ともに郵送します。令和8年7月10日までに受験票が届かない場合は、小笠原村役場総務課総務係に必ずお問合せください

② 二次試験

《小笠原村会場を選択した方》

面接時刻等を記載した受験票を送付いたします

《ご自宅等任意の場所【Web 会議システム利用】を選択した方》
受験票の代わりに、申込書に記載のアドレス宛にメールを送ります
(面接時刻や Web 面接のアドレスをお知らせします)

【共通の注意事項】

令和8年7月29日までに受験票またはメールが届かない場合は、必ずご連絡ください

7 合格者の決定、発表

| | |
|------|---------------------------------------|
| 決定方法 | 筆記試験、口述試験及び資格調査等の結果を総合的に判定し、合格者を決定します |
| 合格発表 | 二次試験実施日から概ね2週間後 |

合否にかかわらず、本人あてに通知します

*資格調査:受験資格の有無、申込記載事項の真否等について行います

8 採用の方法、時期

(1)採用の方法

合格者は採用候補者名簿に高得点順に登載され、随時採用されます
採用候補者名簿の有効期間は、名簿確定後1年です

(2)採用の時期

令和8年10月以降採用予定です

9 勤務条件、人事制度

(1)給与

新卒初任給 (高卒)200,300円 (大卒)232,000円

※初任給決定の際は、新卒初任給に、経験年数に応じた加算がされます
年間賞与4.65月分

その他手当あります(地域手当10%、扶養手当、時間外勤務手当、等)

※条例改正により、金額等は変わることがあります

(2)勤務時間

午前8時から午後5時15分まで(午後0時から1時30分まで休憩)

土曜日、日曜日、祝日休み

(3)休暇

年次有給休暇(年間20日)、夏季休暇(5日)、特別休暇(結婚、出産、慶弔等)など

(4)人事制度

《人事異動》

父島、母島間の異動があります

《人事評価》

年に1度、勤務評定があり、昇給や賞与に反映されます

《昇任選考》

主任・主査(係長)・課長補佐・課長の各職位に応じた昇任選考が年に1度あります
職位ごとに、選考を受けることができる在級年数が指定されています

【試験についての問合せ先】

〒100-2101 東京都小笠原村父島字西町
小笠原村総務課総務係 TEL04998-2-3111